

講習の名称： 認知科学：ことばの教育者に向けて6

担当講師： 山田 敏幸（共同教育学部 講師）

講習開講日： 令和3年12月18日（土）

時間数： 6時間

主な受講対象者： 幼稚園教諭、小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭  
（外国語（英語）活動、外国語（英語）科を担当する方だけでなく、広くことばの教育に関わる方に向けた講習です）

キーワード： 認知科学（ことば、獲得、学習）、母語獲得、第二言語習得、外国語学習、日本語、英語

講習の概要：

認知科学とは、心/脳の働きを科学的に解明しようとする学問分野です。この講習では、ことば、獲得、学習に焦点を当てます。昨今、外国語活動（実質的には英語活動）の必修化（平成23年度）や、外国語（実質的には英語）の教科化とそれに伴う外国語活動の開始学年引き下げ（令和2年度）などによって、「ことばの教育」の重要性がますます問題になっています。ことばに関して理論的に得られた知見を、どのようにことばの教育の実践に応用できるか、講義と演習をとおして受講者とともに考えます。

講習の展開：

第1時限 人間言語の仕組み

第2時限 子どもの母語獲得

第3時限 大人の第二言語習得

第4時限 母語獲得と第二言語習得を比較して得られる外国語学習への示唆

第5時限 認定試験

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：

ことばの教育者として日頃の教育実践に従事されている中で、気付いた点、問題と感ずる点、疑問に思ふ点、不思議に感ずる点などを講習中、随時発表していただきます。日々の授業実践における、子どもたちのことばをじっくり観察し、知的好奇心を持ち続けて講習に臨んでいただくことが、本講習唯一の要件です。（なお、令和2年度「認知科学：ことばの教育者に向けて5」受講者は受講不可）

授業の形式： 講義および演習

履修認定試験： 論述形式の筆記試験を課します（ノート、当日配布資料の持込可）。

テキスト・参考書：

・テキストとして以下の書籍を使用します。もしも可能であればご持参ください（ご持参いただけても理解できるように講習は進めるつもりです）。

鈴木孝明・白畑知彦（2012）『ことばの習得：母語獲得と第二言語習得』。東京：くろしお出版。

・参考書一覧表を講習時にお配りします。講習後にご参考ください。